

四万十町通信

1

January
2021 vol.178

特集 — 19歳、未来が動き出す —



フエダス!

IMAKOSO・FUMIDASU!

MIRAINI・KAKEDASU!

自分たちの未来は
自分たちでつくる。



IMAKOSO, FUMIDASU!

挑戦

高校生たちが挑んだ「フミダス！」プロジェクト

新型コロナウイルスの影響で内容を変更

開始当初は、オンライン授業で「まち」について学び考え、クラウドファンディングで資金を集め、みんなで合宿をするというこれまでにない「挑戦」をするプログラムを予定していました。しかし、新型コロナウイルスの影響によって、計画していたスケジュールは全て白紙に。「クラウドファンディングに挑戦したい!」「合宿で他の自治体の人たちとともっと仲を深めたい!」そんな想いをもってこの「フミダス!」に参加してくれた生徒も中にはいました。苦渋の決断を下し、彼らに白紙になったことを伝えると、「この状況だから仕方ない。」「自分たちができることをしよう。」――彼らからでてきた言葉はどれも前向きなものばかりで、プロジェクトの内容が変更

された。彼らの踏み出したという強い想いがあることはありませんでした。そんな彼らの気持ちに答えるために、拠点や学年を超えた3つのチームで協力し、ゼロからプロジェクトを立ち上げるという新たな「挑戦」に踏み切ることにしました。



生徒に「圧倒的な経験」を

自分たちの「したい」を形にした結果、2つのチームがオンラインイベントの企画に、1つのチームが動画制作に挑戦することになりました。「フミダス!」が大事にしていることは、生徒に「圧倒的な経験」をしてもらうこと。彼らにとって、普段の生活の中ではなかなかできない経験をする5か月にすることを目指しました。オンラインイベントの司会進行、グループの仕切り役、ゲストへの登壇依頼、集客の呼びかけや広報活動、動画の撮影許可取り、撮影・編集作業など、どれもが初めての経験であり、最



自分たちの「したい」を形にした結果、2つのチームがオンラインイベントの企画に、1つのチームが動画制作に挑戦することになりました。「フミダス!」が大事にしていることは、生徒に「圧倒的な経験」をしてもらうこと。彼らにとって、普段の生活の中ではなかなかできない経験をする5か月にすることを目指しました。オンラインイベントの司会進行、グループの仕切り役、ゲストへの登壇依頼、集客の呼びかけや広報活動、動画の撮影許可取り、撮影・編集作業など、どれもが初めての経験であり、最



M I R A I N I , K A K E D A S U !

「フミダス!」で生徒たちがそれぞれ挑んだプロジェクト /

ONLINE-EVENT_01

僕らのまち 編

#まち紹介
#繋がり
#中高生

「まち」をきっかけに全国の中高生が集まり、楽しく会話しながら自ら新しい気づきを得ていくオンラインイベント。「じゆうく。」からは、河上絵里さん（窪川高校2年）と中屋輝子さん（四万十高校2年）が参加。

イベントの詳細や活動レポートはこちらから



ONLINE-EVENT_01

キャリア 編

#将来 #生き方
#多様な出会い
#中高生

色々な生き方に触れたいという中高生と、多様な分野でキャリアを積んできた魅力的な大人の方々をつなぐオンラインイベント。「じゆうく。」からは、横田航希君（窪川高校2年）と橋本莉奈さん（四万十高校2年）が参加。

イベントの詳細や活動レポートはこちらから



MOVIE

僕らの町、キュンです

#まち
#魅力発信
#まち歩き

高知県四万十町、岡山県吉備中央町、大分県豊後高田市のメンバーがそれぞれ自分のまちを動画で発信するプロジェクト。「じゆうく。」からは、田邊生弥君（四万十高校2年）と植村寿音さん（窪川高校2年）が参加。

完全オリジナルストーリー！動画の視聴はこちらから



19歳、未来が動き出す。



四

万十町の高校生が通う放課後の学び場、町営塾「じゆうく。」。集団授業や個別指導を通じて日々の学習サポートをはじめ、生徒の興味関心を広げるきっかけづくりや、挑戦する機会の提供を行っています。平成28年に開設され、現在では窪川高校と四万十高校の生徒合わせて55名が登録しています。

スタッフが語る「じゆうく。」の想い

自分の未来が動き出す感覚を

「じゆうく。」が掲げるビジョンは、「19歳、未来が動き出す。」です。生徒たちが「じゆうく。」を卒業して19歳になったとき、自分の未来にワクワクし、未来が動き出す感覚を持っていたほしい。そんな願いを込めて、この言葉に決めました。

選択の責任、踏み出す勇氣

自分の未来が動き出す感覚。自分の人生をより良くするためには、自分で考え、「選択」し続けることが大切だと思っています。「選択」ということは簡単なことではありません。「選択」には、周りの誰かに流されて生きることよりも、自分で決めたという「責任」を伴います。誰かのせいにするのが



できません。そして、本当に自分の人生をより良くしたいと思ったら、努力することを選べることはできません。なぜなら、できることを増やさないで自分の理想とするものに辿り着くことはできないからです。誰かのせいにして逃げることはできない不安や、できない自分に直面することへの恐怖は誰しもあります。でもそこから逃げることも、その先のワクワクする未来や理想の自分に近づくことを目指して、生徒たちには勇氣を出して一歩踏み出す「選択」をしてほしい。そんな想いから、「じゆうく。」では今年初めて「フミダス!」というプロジェクトを実施しました。（次ページ以降掲載）

小野崎 すみれ

東京都生まれ。お茶の水女子大学に在籍し、学生団体の代表を経験。昨年の4月から休学して「じゆうく。」に参画。

佐々木 誠

神奈川県生まれ。明治大学に在籍し、1年間のアメリカ留学も経験。昨年の4月から休学して「じゆうく。」に参画。

堀内 美樹

山梨県生まれ。高校時代に1年間の韓国留学を経験。一昨年の10月から上智大学を休学し「じゆうく。」に参画。

坂口 尚仁

長野県生まれ。中学時代にはバスケの県選抜を経験。東北大学を今年卒業予定。昨年の4月から「じゆうく。」に参画。

高橋 沙希 <塾長>

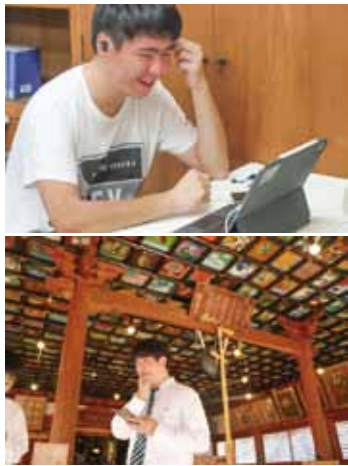
千葉県生まれ。2016年冬に移住し、「じゆうく。」の立ち上げメンバーとして就任。昨年より塾長を務める。

早川 大輝 <教室長>

埼玉県生まれ。筑波大学を卒業、教員免許を持つ。岩手県で高校魅力化に関わり、2018年から「じゆうく。」へ。



「じゆうく。」スタッフ紹介



自分たちの町のPR動画を制作

想いを伝える 大事さを感じた

町をただ紹介するだけの動画にならないよう、自分たちで動画のストーリーを一から考えて制作。

「フミダス！」に参加したきっかけは？
高校一年生のときからクラウドファンディングをやりたいと思っていたけど、なかなか機会がなくて、やろうとしていてできてなかったことに心残りがあったので、今回クラウドファンディングをするに聞いて、やりたいなと思って参加しました。残念ながら中止になってしまいましたが…(笑)。



四万十高校2年 田邊 生弥君

参加したとき、どんな自分になりたいと思っていた？

「フミダス！」を通してできる新しい経験、それらをしっかりと積み重ね、自分のものになりたいと思っていました。

実際経験してみても自分の中で感じた成長は？

最初は別のチームでやってたんですけど、そのときあまり積極的に参加できなかったんです。ですが、新しいチームに変わったとき、ほかの地域のメンバーの積極的な姿に刺激を受け、自分も頑張らないかと思いました。それからは、自分から積極的に行動するように心がけ、周りの人からも「進んでやるようになったね」とよく言われるようになりました。

一番周りの人に言われて嬉しかったことは？

動画が完成し、その拡散を色々な大人にお願いするときに、**動画に込めた想いを2、3時間くらいかけて文章にしたんです。**そのとき友だちやスタッフの方に、「すごく想いが伝わってきてよかった」と言ってもらえたことが嬉しかったです。また、自分たちが作った動画を見てくださった地域の方から「四万十町にこんなところあったんだね！」という言葉をもらうこ

スタッフが感じた成長

彼は持ち前のノリの良さと勢いで、周りとすぐに打ち解けることができた。アイデアをどんどん出したりできることがいいところ。一方で、物事を深く考えたり、決めていたりすることにに対しては、苦手意識がありました。ですが「フミダス！」に取り組んでいく中で、ノリだけでなくそこに相手进行う丁寧さが加わり、もう一段レベルアップしたなと感じます。また、**自分で進めないといけないという意識や責任感**が生まれてきたというところは、同じチームの生徒からも言われるくらい成長したポイントです。

とができ、自分が好きな四万十町の魅力を、自分たちが作った動画を通して感じてもらえたこともとても嬉しかったです。

自分の想いを伝えるときに一番大事にしたいと思ったポイントは？



オンラインイベントの司会を担当。自分と葛藤しながらも、少しずつ自信がつき、本気で楽しめるように。

イベントの企画や司会にも挑戦

久々に 本気を出せた

「フミダス！」に参加したきっかけは？

僕は何かを長い間続けることが苦手で、自分で何かをやってみたいと思っても長続きしなかったことがあったので、努力を続けることを目標に、参加することを決めました。

参加したとき、どんな自分になりたいと思っていた？

イベントの全体司会の練習のときに、「一番自分を変えられたな」と思っています。僕はもとの声がとても低いので、参加者を楽しめる気持ちにさせるためにはもっと高い声で話すようによく言われていました。ですが、**なかなか自分の殻を破れなくて…。**殻を破りたいという想いはあっても、何をどうすればいいのかわからず、ずっともがいているような状態。練習しても練習してもうまくありませんでした。ですが、あるとき「じゅくく。」のスタッフと1対1で練習したときがあつて、そのときやつともらうアドバイス1個1個を自分の中で整理できるようになり、**ちょっとずつ前進していることを感じられるよう**になりました。また、「50

最初の頃は「中学超え」ということを目標にしていました。中学生の頃はとにかく自分のやりたいことをやって毎日楽しくて、楽しいって毎日ですけど、高校生になつてからは「こうするべきだ」というものに縛られてしまったり、日々の忙しさに追われたりして、心から毎日を楽しめなくなっていました。「フミダス！」ではそんな**自分の殻を破り、中学生の頃の自分を超えたい**という気持ちで常に持ち続けました。

実際経験してみても自分の中で感じた成長は？

人の前で司会をするって思ったらめっちゃ楽しくない？」と言ってもらったことがあつて。それからは楽しんでいいんだと思うようになったし、練習も楽しくなっていました。次の日に全体練習があつたんですけど、そのとき初めて自分の司会を褒めてもらえて、それまで努力してきたよかったなと感じました。「**自分は進化できる」と自分で信じていることができたから、今まで一番「本気」で努力すること**ができ、成長できたんだと感じます。

スタッフが感じた成長

彼は周りから任せられると、絶対に「やります。」って言うけれど、自分からやるという方ではありませんでした。ですが「フミダス！」を通して、だんだんと自分の意見やアイデアが出てくるようになったし、それをチームのメンバーに提案するなど、**自分から物事を前に進めることができるよう**になっていました。また、人と話すときの言葉が増え、コミュニケーションが上手になつたと感じます。



スタッフが明かす裏話

最後の1週間で怒涛の追い込み

イベント前最後の1週間は、毎日ひたすら司会の練習。正直、苦しい期間だったと思います。**練習中に涙する生徒もチラホラ…(笑)**でもそれは、**できない自分への悔しさの涙。**挑戦したからOKではなく、なんとしてでも変わらなければいけない、そんな状況に追い込まれたからこそ、そこに食らいつき、大きく変化することができたのだと思います。

想いを書いた文章を突き返された

生徒たちは作成した動画の再生回数を伸ばすため、動画の拡散を周りの大人に依頼することになりました。実はその依頼を、スタッフが「**こんなコピーの文章では協力しない**」と思い切り突き返したことがありました…(笑)でもそれは、生徒に「本気」になつてもらいたかつたからです。そこからはリベンジしようという姿勢で何度も文章を作り直し、**四万十町が好きだと言いたい自分の言葉で伝えよう**と、工夫を凝らしていました。そこが大きな成長ポイントになつたのではないかと思います。



町営塾「じゅうく。」では、来年度も3～4回、「フミダス！」プロジェクトの実施を予定しています。2021年も引き続き、四万十町の高校生が自ら学び、挑戦していく場をつくっていきます!!

くぼかわ教室



農村環境改善センター1階
月・火・木・金 16:30~20:30

しまんと教室



大正地域振興局3階
火・木・金 17:00~21:00

お問い合わせ先 町営塾「じゅうく。」 ☎0880-22-3163 塾長：高橋

「じゅうく。」
公式facebook





新型コロナウイルス感染拡大にともなう 事業者向け支援制度の申請はお済みですか？

新型コロナウイルス感染症の拡大により、事業活動等に大きな影響を受けている事業者の方を支援するため、各種支援制度を設けています。申請期限が迫っていますので、事業継続や雇用継続等でお困りの事業者の方は、ぜひご活用をご検討ください。

【四万十町の支援制度】

- ① 四万十町感染症対策商工業施設等整備補助金**
 感染症防止対策として、町内事業者が3密を防ぐために行う事業所、店舗等の改装や衛生対策に要する経費に対して補助する制度。
 申請期限 **2月28日(日)**
(実績報告は令和3年3月10日(水)までの提出が必要です)
- ② 四万十町経営持続化支援補助金**
 感染拡大による自粛や休業等により減収した町内事業者のうち、国の持続化給付金の対象とならない事業者に対し、上限75万円まで減収分を補助する制度。
 申請期限 **3月10日(水)**
- ③ 四万十町家賃負担軽減補助金**
 感染拡大の影響により、減収している町内事業者のうち、国の家賃支援給付金の対象とならない事業者に対し、町内に所有する事業所または店舗の家賃を上限18万円まで補助する制度。
 申請期限 **3月10日(水)**
- ④ 四万十町雇用労働継続支援助成金**
 感染拡大による影響を考慮し、町内の雇用および労働を維持するため、従業員数に応じて助成を行う制度。※持続化給付金、家賃支援給付金、四万十町経営持続化支援補助金、四万十町家賃負担軽減補助金との併用も可能です。
 申請期限 **3月10日(水)**

【お問い合わせ先】 にぎわい創出課 ☎22-3281

がん検診をまだ受けていない方へ 「広域がん検診」を実施します！

今年度がん検診を受診していない方を対象に「広域がん検診」を実施します。
 「広域がん検診」は住所地以外の会場でも受診できます。勤務地に近い会場など、ご都合に合わせて受診会場を決めてお申し込みください。※申込先：高知県総合保健協会（詳細は下欄をご覧ください）

実施日	会場所在地	実施場所	肺	胃	大腸	乳	子宮頸	申込期限
2月11日(木・祝)	南国市	保健福祉センター	○	○	○	○	○	1月28日(木)
14日(日)	高知市	総合保健協会中央健診センター	○	○	○	○	○	29日(金)
27日(土)	宿毛市	総合保健協会幡多健診センター	○	○	○	○	○	2月12日(金)
28日(日)	高知市	総合保健協会中央健診センター	○	○	○	○	○	12日(金)
3月 6日(土)	南国市	保健福祉センター	○	○	○	○	○	19日(金)
7日(日)	南国市	保健福祉センター	○	○	○	○	○	

◆対象者 今年度(令和2年4月1日～)町のがん検診を受診していない方で、令和3年4月1日までに以下の年齢になる方。

- 肺がん検診・胃がん検診・大腸がん検診／40歳以上の男女
- 乳がん検診／40歳以上の女性で昨年度未受診の方(平成31年4月1日から令和2年3月31日までに乳がん検診を受けてない方)
- 子宮頸がん検診／20歳以上の女性

◆検診料 肺がん検診／100円、胃がん検診・大腸がん検診／各500円、子宮頸がん検診・乳がん検診／各400円

＜次の方は、各種がん検診料が無料です＞

- ①令和2年度内に70歳以上となる方(ただし、肺がん検診は65歳以上となる方が無料)
 - ②生活保護世帯の方(申込時にお伝えください)
- ※乳がん検診・子宮頸がん検診については、無料クーポン券対象者は無料です。

◆申込方法 高知県総合保健協会へ電話でお申込みください。

申込電話番号／☎088-831-4351 申込受付開始／1月6日(水)～
 申込受付時間／平日の8:30～17:00

※通常の集団検診と申込先が異なりますのでご注意ください。※各会場定員になり次第、申し込みを締め切ります。



高等学校進路状況

窪川高等学校

本校では、授業を大切に(授業第一主義)、学力の定着のための徹底した指導を行っています。校内での学習指導に加え、町営塾「じゅうく。」との連携により、生徒一人ひとりに応じ、基礎学力の定着から進学に向けてより実践的な指導まで、徹底して行っています。

今年度は四万十町の支援により、生徒一人ひとりにタブレットを貸与し、これを活用して生徒が学びを深めることができる環境を整えました。また、個別の学習指導や、公務員や一般企業を目指す生徒のための補習、進路面談など生徒の支援体制を整え、生徒一人ひとりの進路実現に向けて励んでいます。

地域学習や企業・上級学校訪問などを通じて、キャリア教育に取り組んでいます。地域のイベントにも積極的に参加し、学力に加え、豊かな人間性・社会性のある人間の育成に励んでいます。

今求められている個別最適化をキーワードとして、生徒一人ひとりに寄り添いながら希望進路実現に向けて質の高い指導ができる魅力ある学校を目指します。

生徒の個性を伸ばし、質の高い教育を提供し、
生徒の希望する進路を実現します!!

■令和2年度 窪川高校 3年生進路状況 (12月4日現在) 計16名

	学校名称	学部学科等	人数
大学	高知工科大学	システム工学群	1
	高知工科大学	経済マネジメント学群	1
	高知学園大学	健康科学部 臨床検査学科	1
短大	高知学園短期大学	幼児保育学科	1
専修学校等	高知情報ビジネス&フード専門学校	会計ビジネス学科	1
	武蔵野ファッションカレッジ	アパレルプロフェッショナル科	1
	大阪リハビリテーション専門学校	アスレティックトレーナー科	1

事業所	所在地	職種	人数
株式会社 あさの	高知	製造スタッフ[四万十工場]	2
日本郵便四国支社	愛媛	郵便局員	1
ダイオミルサポート 株式会社	愛媛	生産・品質管理運転士	1
株式会社 あわしま堂	愛媛	製造職	1
四国旅客鉄道 株式会社	香川	現業職	1
株式会社 夢平グランドホテル	香川	接客サービス総合職	1
自衛隊自衛官候補生	高知		2

四万十高等学校

本校では、生徒の学力の向上と進路実現に向けて、生徒一人ひとりに応じたきめ細かな指導に、学校全体で取り組んでいます。特に、授業や補習を軸として、町営塾「じゅうく。」とも連携を図り、組織的に学力向上に取り組み、将来を見据えたキャリア教育やSST(ソーシャルスキルトレーニング)を通じて、豊かな人間性や幅広い社会性を育てています。

今年の3年生17名の進路状況は右表のとおり進学希望者が多く、就職希望者は5名と少数ですが、その内の2名が町内で就職します。進路実現につきましては、入学時からの生徒たちの地道な努力と、保護者の皆さまをはじめ四万十町や地域の方々のご支援・ご協力があった実現したものです。また現段階では未定の生徒も、学力をしっかりとつけて難易度の高い挑戦を貫徹予定でです。

今後も、本校の強みとするきめ細かな指導により、生徒の進路実現と人材育成、学校と地域の活性化に取り組んで参りますので、どうか宜しくお願いいたします。

生徒の持ち味を伸ばす個別指導の徹底により
進路実現!!

■令和2年度 四万十高校 3年生進路状況 (12月11日現在) 計17名(うち3名は未定)

	学校名称	学部学科等	人数
短大	香川短期大学	子ども学科第Ⅲ部	1
	高知学園短期大学	幼児保育学科	2
専修学校等	トヨタ神戸自動車大学校	自動車整備学科	1
	学校法人 龍馬学園	セールスマネジメント・ブライダル学科	2
	高知情報ビジネス&フード専門学校	介護福祉学科	1
	平成福祉専門学校	介護福祉学科	1
	高知ペットビジネス専門学校	環境ペット学科ペット美容	1
	高知県立農業大学校	園芸学科	1

事業所	所在地	職種	人数
社会福祉法人 成祥福祉会	愛知県	介護職員	1
特別養護老人ホーム こすも			
株式会社 中四国丸和ロジスティックス	高知市	事務職員	1
株式会社 土佐御苑	高知市	接客	1
株式会社 四万十ドラマ	四万十町	加工製造・販売員	1
日本郵便株式会社 四国支社	愛媛県	郵便局員(四万十町内勤務)	1

使用期限は
2月28日(日)です
※使用期限を過ぎた場合は使用できません。

**四万十町地域応援商品券の
使い忘れにご注意!**

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、町民の皆さまの生活を支援するとともに、町内事業者の方を支援するため、10月1日現在、四万十町に住民票を有している方を対象に「四万十町地域応援商品券(500円券×10枚)」を配布いたしました。商品券の使用期限が迫っていますので、使い忘れにご注意ください。

■使用可能店舗は、四万十町役場ホームページに掲載の使用可能店舗一覧をご覧ください。
 商品券配布対象者の方で、まだ商品券を受取られていない方はご連絡ください。



【お問い合わせ先】 にぎわい創出課 ☎22-3281

認知症の「予防」について

認知症は、いろいろな原因で脳の働きが悪くなったために記憶力や判断力などが低下し、日常生活に支障が出てくる状態です。認知症は誰でもなる可能性があり、家族や身近な人が認知症になることを含め、多くの人にとって身近なものとなっています。

現在、認知症に対する完全な予防法はありませんが、「認知症になりにくくする」「認知症になっても進行を緩やかにする」方法は徐々にわかってきました。日ごろからできる認知症予防のための生活習慣を心がけてみませんか。



認知症の予防のポイント

1. 水分

1日1.5ℓは水分を取るようにする。

※心臓病・腎臓病などで水分制限がある人を除く。

2. 食事

おかずにたんぱく質を取り入れた内容にする。

3. 排便

3日以上ためないようにする。

4. 運動

近所への散歩を行うなど筋力維持をする。

認知症の人とその家族を応援する

「しまんとオレンジカフェ」新規開設の紹介

認知症の人やその家族を支える地域づくりを目指して、認知症の正しい知識の啓発や参加者同士の交流を目的に、「しまんとオレンジカフェ」を開設しています。認知症の相談や情報提供も行っていますので、お気軽にご利用ください。

しまんとオレンジカフェ
結いの里 ☎22-8688
場所：四万十町影野80番地イ
日時：毎月第3日曜日
8：30～11：30



<結いの里 外観>



<カフェの様子>

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止する場合があります。

お問い合わせ先

地域包括支援センター

☎22-3385

地域包括支援センター西部支所

☎27-1212

B型肝炎 給付金について

無料個別相談会

弁護士法人 井藤士 慶子「あいば こういち」東京弁護士会所属 登録番号35029
プレシャス総合法律会計事務所

日程・会場
1/30 (土) 四万十市立文化センター
1階 小会議室(3号室)

対象者
昭和16年7月2日～
昭和63年1月27日生まれ

※ご遺族の方も給付金請求できます

給付金
50万円～
3,600万円

※病態に応じて給付金等の内容が異なります

弁護士費用
着手金・相談料 無料
成功報酬制
※訴訟実費別途

完全予約制 ☎
0120-013-621
〈ご予約受付時間〉
平日 9:00～18:00
個別相談なので、他の方と顔を
合わせることはございません。

無料電話相談も
同時受付中!! お気軽にお電話ください

東京都新宿区四谷4-3 福屋ビル6-A【営業時間】平日 9:00～18:00
☎TEL 03-5363-6333 ☐E-mail:info@precious-law.jp
☐FAX 03-5363-6334 ☐http://precious-law.jp/

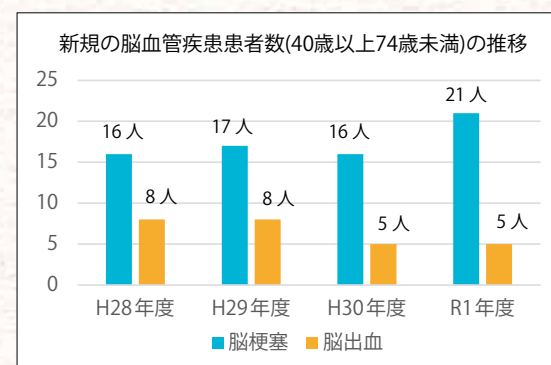
健康のしおり

今回は、冬季に増加する(危険性が増す)
「脳血管疾患」について。

どんな症状が出るの? 対応は?

	症 状	対 応
前ぶれの 症状	頭痛、めまい、 舌のもつれ、 手足のしびれ など	異常に気付いたら、早めに 病院受診をしてください。
典型的な 症状	腕や足(片方の手足が動かなくなる、しびれる) 顔(顔の半分が動かなくなる) 言葉(呂律が回らなくなり うまく言葉を発することができない)	すぐに救急車を呼んで ください。 (近年は「血栓溶解療法」による治療が効果を上げていますが、この治療は症状が出てから4時間半以内でないと使うことができません)

四万十町の脳血管疾患患者の状況



出典：国保データベース(KDB)より医療費30万円以上のレセプトを抽出

冬季に急増する脳血管疾患にご注意を!

一段と冷え込む朝方に対し、昼間は気温が上昇するなど、この時期は昼夜の気温差が大きく、脳血管疾患のリスクが上昇すると言われています。急激な温度差に注意し、水分不足による脱水症状には特に注意しましょう。

脳血管疾患って?

脳血管疾患とは、脳血管のトラブルによって、脳細胞が壊れてしまう病気の総称です。介護が必要になった原因としても脳血管疾患は高い割合を占めます。

脳梗塞：脳の血管が詰まって、酸素などが行き渡らなくなり、脳の細胞が死んでしまう
脳出血：「頭蓋内出血」脳の中の細い動脈が破れる「くも膜下出血」脳の表面を走る大きな動脈にできたこぶが破れる



くも膜下出血では、麻痺は少なく、激しい頭痛や意識障害が突然起こります

このグラフは、当町の国保被保険者(40歳以上、74歳未満)のうち、脳血管疾患を新たに発症した人数を表したグラフです。

比較的若い年齢層でも毎年、25人前後の方が、脳血管疾患を発症していることがわかります。

脳血管疾患を引き起こす危険因子として、主に高血圧、糖尿病、脂質異常症、肥満などがあり、生活習慣としては喫煙、大量飲酒などが挙げられます。

健康状態を確認する「特定健診」や、日ごろの「定期受診」がきちんとできているか、また、減塩など食事の工夫や運動(病気にならないための予防対策)ができているか、今一度振り返り考えてみましょう。

【お問い合わせ先】 健康福祉課 ☎22-3115

90秒で読めちゃう連載防災コーナー!

連載第9回

有備無患

ゆうびむかん

南海トラフ地震臨時情報をご存知ですか?

南海トラフ地震臨時情報とは、想定震源域で異常な現象が発生し、地震発生の可能性が日ごろよりも高まっていると判断された場合に気象庁から発表される情報です。とても複雑な情報となっていますのでこれ機にしっかり理解しておきましょう。

発表基準は3種類

発表後、1週間は
南海トラフ地震発生に注意!

以下の3つのうち、いずれかの異常現象が発生した場合に発表されます。

パターン① 半割れ
南海トラフ沿いの東側が先に揺れる ※M8の大規模地震発生

パターン② 一部割れ
南海トラフ沿いのどこかが揺れる ※M7の地震発生

パターン③ ゆっくりすべり
※どこもまったく揺れてはいない

実際、四万十町はどうなるが? 要警戒は[パターン①半割れ]

特に以下の対象の方は要注意!

①沿岸部に居住する方

▶大津波警報発表により避難指示(緊急)を発令
▶その後、警戒レベル3避難準備・高齢者等避難開始を発令

②耐震性の不足する住宅に居住または急傾斜地の崩壊の恐れがある範囲に居住している方

▶自主避難を呼びかけ
※自主避難先は事前にお知らせします。

どうやってこの情報を得るの?

気象庁が発表し、テレビ スマホ ラジオ 野外スピーカー などから収集可。

どう気をつけたらいいの?

約1週間は地震発生の確率が高くなるのがポイント。

事前の避難と日ごろの備えの強化を!

⚠臨時情報が発表されていなくても、地震は突発的に発生します。

【お問い合わせ先】 危機管理課 ☎22-3280

次回

ママ必見! 守りたい、赤ちゃんの防災

まちの家計簿を公表します〈令和元年度決算報告〉

■一般会計と特別会計の決算額

会 計 区 分		歳 入	歳 出	差 引 収 支
一 般 会 計		(+9億5,908万円) 174億4,821万円	(+8億1,493万円) 168億3,608万円	(+1億4,415万円) 6億1,213万円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	25億3,697万円	25億2,215万円	1,482万円
	国 保 大 正 診 療 所	3億4,243万円	3億4,230万円	13万円
	国 保 十 和 診 療 所	1億 692万円	1億 209万円	483万円
	大 道 へ き 地 診 療 所	1,015万円	995万円	20万円
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業	3億2,599万円	3億2,075万円	524万円
	介 護 保 険 事 業	27億6,019万円	26億9,103万円	6,916万円
	簡 易 水 道 事 業	5億1,530万円	5億1,520万円	10万円
	農 業 集 落 排 水 事 業	2,828万円	2,828万円	0万円
全 会 計 合 計〔単 純 合 算〕		(+9億7,130万円) 241億2,695万円	(+8億6,595万円) 234億2,034万円	(+1億 535万円) 7億 661万円

■企業会計(公営企業)の決算額

水 道 事 業 会 計	収 入	支 出	差 引 収 支
収 益 的 収 支 (消 費 税 抜 き)	1億2,077万円	1億1,173万円	904万円
資 本 的 収 支 (消 費 税 込 み)	0万円	5,701万円	▲ 5,701万円

※ [資本的収支] 差引収支不足額は過年度分損益勘定留保資金で補てんしています。

■基金(一般会計と特別会計)残高

会計	基 金 名	金 額	会計	基 金 名	金 額
一 般 会 計	一 般 会 計 財 政 調 整 基 金	39億6,820万円	一 般 会 計	学 校 施 設 等 整 備 基 金	1,103万円
	減 債 基 金	10億9,312万円		森 林 環 境 整 備 基 金	3,189万円
	施 設 等 整 備 基 金	14億9,756万円		土 地 開 発 基 金	2億1,336万円
	地 域 福 祉 基 金	2億8,011万円		奨 学 金 貸 付 基 金	1億2,153万円
	地 域 振 興 基 金	2,494万円		県 証 紙 売 捌 基 金	69万円
	ふ る さ と 創 生 基 金	1億3,411万円		一 般 会 計 小 計	(+4億 597万円) 113億7,582万円
	中山間ふるさと・水と土保全基金	2,281万円	特 別 会 計	国 保 会 計 財 政 調 整 基 金	2億6,644万円
	ふ る さ と 支 援 基 金	18億4,827万円		国保会計高額医療費貸付基金	1,056万円
	農業集落排水事業振興基金	682万円		国 保 大 正 診 療 所 基 金	0万円
	新 し い 町 づ くり 基 金	7,846万円		国 保 十 和 診 療 所 基 金	232万円
	合併特例債まちづくり基金	15億1,060万円		介 護 会 計 財 政 調 整 基 金	1億5,412万円
	園 芸 作 物 価 格 安 定 基 金	8,500万円	全 会 計 合 計		(+3億6,456万円) 118億 926万円
	過疎地域自立促進特別事業基金	2億6,822万円			
	防 災 ま ち づ くり 基 金	1億7,910万円			

■町の財産

◇ 土 地 …… 2,416万6,086 ㎡	◇ 有価証券 …… 105万円
◇ (うち山林 …… 1,412万8,352 ㎡)	◇ 出資権利 …… 5億2,877万円
◇ 建 物 …… 19万4,577 ㎡	◇ 債 権 …… 2億3,232万円
◇ 推定立木 …… 66万7,446 ㎡	◇ 物 品 (自動車等) …… 224 台
◇ 地 上 権 …… 3,394 ㎡	◇ 物 品 (美術品等) …… 735 点

■町債残高(全会計)

会 計 名	町 債 残 高	実 質 負 担 額※
一 般 会 計	(▲4,454万円) 185億6,737万円	(+2億6,839万円) 43億3,035万円
特 別 会 計	国 保 大 正 診 療 所	2億6,558万円 1億9,826万円
	国 保 十 和 診 療 所	2,260万円 2,260万円
	簡 易 水 道 事 業	31億2,558万円 21億6,732万円
	農 業 集 落 排 水 事 業	1億1,775万円 5,823万円
下 水 道 事 業		2億2,345万円 1億1,095万円
水 道 事 業 会 計		9億9,423万円 9億9,423万円
全 会 計 合 計	(▲3億7,382万円) 233億1,656万円	(+5,470万円) 78億8,194万円

(注)各表の上段()書きは、一般会計合計並びに全会計合計の前年度からの増減額を表しています。

※町債(地方債)は、公共施設の建設や災害復旧事業などの財源として町が借り入れるお金で、いわゆる町の借金です。しかし、個人の借金とは違って、将来その返済(元利償還金)の一部が地方交付税として国から交付されるものが多数あります。左表のとおり、一般会計の町債残高は185億6,737万円ありますが、そのうち地方交付税で交付されるものなどを除き、町が税金等で支払う実質の負担額は43億3,035万円(町債残高の23.3%相当額)となっています。

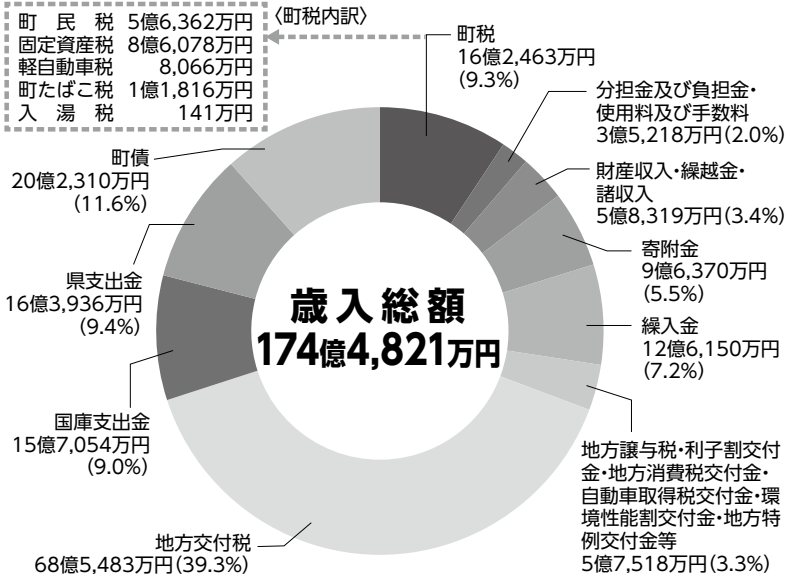
目 的 別	町民1人あたり
議 会 費	6,977円
総 務 費	228,276円
民 生 費	205,003円
衛 生 費	73,013円
労 働 費	61円
農 林 水 産 業 費	107,240円
商 工 費	29,292円
土 木 費	90,038円
消 防 費	53,063円
教 育 費	70,862円
災 害 復 旧 費	18,531円
公 債 費	130,523円
諸 支 出 金	0円
計	1,012,879円

(令和2年3月31日現在の人口) 16,622人

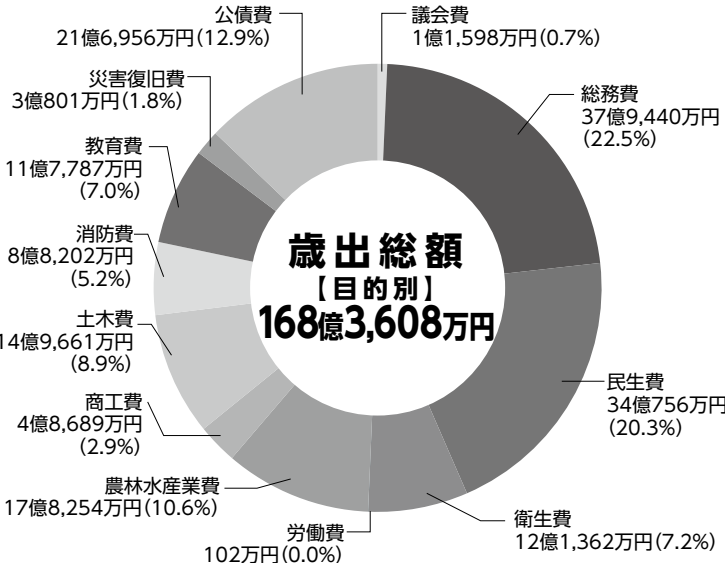
令和元年度の 主要事業

- 地場産業振興センター加工場建設事業
- 人材育成推進事業 (町営塾、ビジネスコンテストなど)
- 吉見川浸水対策事業
- 子育て支援事業 (出産祝金など)
- ふるさと支援推進事業 (ふるさと納税)
- 高齢者対策 (在宅福祉事業、配食サービスなど)
- 移住・定住促進事業 (住宅整備や補助金など)
- 町道改良及び橋梁点検・耐震化事業

一般会計歳入



一般会計歳出



【一般会計の決算状況】

歳入総額は174億4,821万円、歳出総額は168億3,608万円で、歳入歳出差引額は6億1,213万円となり、さらに翌年度へ繰り越すべき財源1億3,296万円を除いた実質収支は4億7,917万円の黒字となりました。

合併から14年目となった令和元年度は、歳入では、ふるさと支援寄附金額の減少に伴い寄附金で1億9,547万円の減額となり、繰入金でも9,600万円の減額となる一方、社会福祉費の増などによる基準財政需要額の増加や市町村民税所得割・法人税割の減などによる基準財政収入額の減少により、臨時財政対策債を含めた実質的な普通交付税で1,502万円の増額となり、森林環境譲与税や幼児教育・保育の無償化に伴う子ども・子育て支援臨時交付金の創設により地方譲与税や地方特例交付金でも増額となりました。その他、歳出の投資的経費が増額となったことにより、国・県支出金や町債などが増額となっています。歳出では、地場産業振興センター加工場建設事業や吉見川浸水対策事業などの大型建設事業の実施により普通建設事業費で9億5,121万円の増加となり、また、任意による繰上償還の実施による公債費の増加も歳出額増額の大きな要因となっています。

この結果、前年度の決算額と比較して歳入で9億5,908万円・5.8%の増加、歳出で8億1,493万円・5.1%の増加となりました。

また、町の預金である基金残高は、前年度末から4億597万円増加し113億7,582万円となる一方、町の借金である地方債残高は前年度末から4,454万円減少し185億6,737万円となっています。

〽詳細については、町ホームページ「四十町町の財政状況」コーナーで公表しています。



注) 歳出決算の表示方法として、「目的別※1」と「性質別※2」の2種類がありますが、一般会計決算では「目的別」のみで表示しています。

※1 目的別 … 予算科目「款」の分類別

※2 性質別 … 地方財政状況調査による分類別

四万十町議会 定例会

町長行政報告

■新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症の国内の発生状況は、8月から9月にかけての第2波以降定着し、落ち着いていましたが、11月に入り、大都市圏を中心にこれまで以上の感染が確認され始め、各地で過去最多の感染者が日々確認されるなど、第3波の大きな波の中で収束が全く見通せない状況となっており、県内では11月21日以降徐々に感染が確認され始め、12月1日には須崎福祉保健所管内でも感染が確認されました。

また、12月4日には、高知市に在住し町立窪川小学校に勤務する教諭1人に感染が確認されたことに伴い、同校の臨時休業等の対応を行ったところです。

この教諭については、12月2日に微熱などの症状がありましたが、翌日の2時限目まで学校で勤務していましたが、その後、高知市の検査協力医療機関を受診し、簡易検査で陽性が疑われたためPCR検査を受け、4日の午前中に陽性が判明し、学校長から教育委員会に報告がありました。

この報告を受け教育委員会では、須崎福祉保健所と協議し、事前に保護者に周知していた町の対応方針どおり、12月5日から3日間の臨時休業としました。

このことは、学校長から全保護者への緊急メールと教育長からの文書でお知らせし、児童については、学校内に留めておくべきではないとの判断から、13時30分以下校させています。

児童には、下校前に不安や混乱を招かないよう学校から話がされ、保護者には、緊急メールおよび文書の中で児童の感染防止のための臨時休業であることへのご理解を求め、今後

■J A米偽装問題に伴う町の対応

J A高知県四万十管農経済センターによる米の産地や生産年等の偽装販売の発覚に伴い、本町では、ふるさと納税制度と学校給食について特に影響が大きいと判断し対応に着手しました。

まず、ふるさと納税制度については、返礼品に同J Aの「厳選にこまる」を採用していたため、10月31日の報道後、11月1日に関連返礼品の出荷と新規受付を暫定的に停止し、翌日にJ A担当者から経緯の説明と謝罪を受けています。

寄附者への対応については、ふるさと納税推進協議会役員会で協議した結果、予約者と本年の寄附者に対してお詫びの文書を送付し、寄附金を返還することとしており、その返還は最大230件、総額278万1千円の見込みです。

また、J A高知県による再発防止措置等が講じられるまでは同J Aの米は返礼品に採用しないこととし、同J Aに対する返礼品代および経費等の請求は、寄附者への返還実績を基に対応を協議します。

次に、学校給食については、10月27日にJ A高知県高西地区役員2名から教育委員会に対し経緯の説明と謝罪を受けています。学校給食センターでは、昨年11月から本年10月まで四万十町産「にこまる」を指定して同J Aから購入し、学校給食に使用していましたが、本年5月22日から10月22日までの間に納入された7,570 kgの中に「ヒノヒカリ」が2割程度混入されていたという説明がありました。

納入された米の安全性は特に問題がないこと、品種による価格差はないこと、また、通常より安価で購入しているため金銭的な被害はないことも確認したところです。

なお、教育委員会では、子どもの健康と安全を第一に考え、J A高知県には再発防止措置等の徹底を申し入れるとともに厳重注意を行い、小中学校の保護者には、11月4日付けで文書によるご報告をさせていただきました。

今回の産地偽装や表示等についての行爲・違反などについては、決して許されるものではありません。仁井田米ブランドについては、これま

児童の健康管理、基本的な感染症対策を徹底いただくよう改めてお願いしたところで。また、同日には県から感染状況が公表された後に、臨時休業について報道各社に公表し、町ホームページ、ケーブルテレビなどで町民の皆さまにもお知らせしています。

学校内では、マスク着用や手洗い・消毒など基本的な感染症対策を実施してきましたが、現在、濃厚接触者は確認されていませんが、12月3・4日には教職員で、7日には教育委員会と学校内の消毒作業を実施しました。

この度は、窪川小学校の保護者、関係者の皆さまに多大なご心配をおかけしましたが、無事に8日から学校を再開しています。

本町の学校で初めて感染者が確認されたことから、風邪症状や体調不良の際には、登校や出勤を控えることなど、学校における衛生管理マニュアルの確認と基本的な感染症対策の指導徹底に引き続き取り組み、学校教育活動を継続するとともに、町政全般においても、町民の皆さまの安心・安全を第一に、不安解消や感染拡大の防止に向けて必要な対策を講じていきます。

町民の皆さまには、これらの状況に鑑みまして、「国の示す「新しい生活様式」の実践など、引き続き感染症予防に取り組んでいただく」と思います。

■行政区再編の取り組み

窪川街分地区の行政区再編については、平成18年の四万十町区長連絡会で、「旧町村で歴史的経過からその役割や範囲について差異のある行政区の規模の適正化に向けて検討を行う。」との意見が具申され、町および窪川地区地域審議会で検討した結果、二定の行政区の再編は必要」との結論に達していました。

その後、再編の協議を行ってきた経過がありますが、よく一部の行政区を除き合併当初と変わらないう状況がありましたので、昨年年度から四万十町区長連絡会で改めて協議した後、街分地区区長会で説明させていただきました。

同区長会では、自主防災組織などの規模を参考に行政区を再編し、各自治会の互選により選出された新たな行政区長を町が委嘱する

で地域の農業者や米取扱業者の皆さまが長い年月をかけて培ってきたものであり、その根幹を揺るがすような大きな事件です。日も早い信頼回復と仁井田米ブランドの再構築に、関係者と共に取り組まなければならないと考えています。

現在、J A高知県では外部委員による調査が行われていますが、二度とこうした事件を起こさないよう今後の事業管理を徹底していただき、高知県を代表する農業団体としての自覚と役割を再認識し、高知県農業の発展に尽力していただきたいと願っています。

■中学校の統合

教育委員会では、昨年7月に策定した第2期四万十町立小中学校適正配置計画に基づき、これまで保護者および地域の皆さまへの説明会を実施してきました。

この計画において、中学校では「1学級20人以上」とする町の定めた適正規模に基づき、興津中学校を窪川中学校、北ノ川中学校を大正中学校へ統合することとしています。

興津中学校については、計画どおり来年4月に窪川中学校へ統合することとして準備を進めていますが、北ノ川中学校については、地域での説明と協議、学校間の交流事業等が新型コロナウイルス感染症対策により十分にできないことなどから1年延期し、令和4年4月の統合とすることとしました。

これらの学校統合は、新学習指導要領に沿ったこれからの教育、変化の激しい社会をたくましく生き抜く力を育むためにも、集団生活の中で、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することができる一定の規模の生徒数の確保と教職員がしっかりと配置される教育環境の充実を目指すものですので、地域の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

町民の皆さまには、二層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

ことをご提案させていただきます。ご理解を求めたところで。

今後は、引き続き各自治会への十分な説明を行い合意いただいたうえで、現状62の行政区を令和3年4月1日から30行政区区ほどに再編する予定ですので、対象となる自治会におかれましては、再編の趣旨をご理解いただきたく、改めてお願い申し上げます。

■地域自治区制度

本町の最高規範である四万十町まちづくり基本条例には、町をいくつかの地域に区分して独自の権限を持たせることにより住民主体のまちづくりを進める手段として、地域自治区の設置を目指すことが規定されています。

しかし、これについては私の町長就任時に「自治区を有効に活用させるためには各分野での地域を引っ張る人材やまちづくりへの住民意識の醸成に課題がある。」として導入見送りを表明した経緯があり、これまで議会や地域懇談会などで慎重に議論を重ねてきました。

また、本年7月から集落担当職員による各区長への聴き取り調査、11月には町民千人を対象にアンケート調査を行い、まして地域自治区に代わる組織づくりに関するご意見を集約した結果、区長および町民の皆さまから計672人の回答があり、地域自治区制度の認知度については、「知らない、わからない」との回答が約8割、地域自治区制度の必要性については、「必要ない」が約4割、「わからない」が約5割となっています。

これらの結果なども踏まえ、今後の町の方針としては、地域自治区は設置せず、各分野の人材育成、自治組織等の強化、集落担当職員の積極的活用など、人づくりと住民の自治意識の醸成を推進していくこととしました。

このため、来年2月には公聴会等を開催し、更にご意見を集約したうえで四万十町まちづくり基本条例の地域自治区に関する規定の改正案を作成し、3月町議会定例会への議案上程を予定しています。

■四万十町高校応援大作戦

本町では「四万十町高校応援大作戦」と題して、町内高校2校の存続を目指し、それぞれ

の特色を生かした高校本来の魅力化と活性化に取り組んでおり、その効果が徐々に始めているところですが、高校存続の要件である令和3・4年度の入学者確保に向けては待ったなしの状況が続いています。

このため、現在、町の新たな施策として、町内高校の生活環境の向上および保護者の負担軽減を目的とした学校給食の実施や入学祝い金制度のほか、大学等への就学意欲の向上と看護師等国家資格を有する方や町出身者がUターンしやすい環境の整備を目的とした奨学金返還支援制度の創設も検討しており、これらの施策は来年度当初予算への計上を目指して、高校を中心とした関係機関と協議しています。

町内高校の存続と魅力化は、地域の将来の課題でもあり地域創生への端を担うものと考えていますので、地域で育つ子どもたちの未来を住民の皆さまをはじめ地域全体で応援し、町内高校の魅力づくりと次代を担う若者の人材育成に努めます。

■アユ資源に関する知事との懇談会

本町では、四万十川のアユ資源について、生息分布の調査等を行いながら今後の施策を検討してきましたが、資源の保護や資源量の回復を図るだけでなく観光資源として活用し、中山間地域の振興や経済波及効果に繋げるには、県全体で取り組むべきと考え、本町の提案により10月16日に高知市で知事との懇談会を開催しました。

懇談会には、有識者として、高知県観光特使の黒笹慈幾（くろさきやすし）氏、日本釣振興会四国支部長の久場幸信（くばゆきのぶ）氏、アユ研究の第一人者である高橋勇夫氏、物部川漁業協同組合長の松浦秀俊氏をお招きし、四万十市長にもご出席いただきました。

懇談会では、広くアユがもたらす経済効果等の展望、友釣りの高知県経済効果への貢献、高知県のアユ資源の現状と改善策、漁場管理等について意見交換が行われ、今後はこれらの意見を取りまとめた県への提言として提出するとともに、四万十川流域全体での連携を図りながら各種施策を推進します。

令和2年度 入 札 結 果 (令和2年11月実施分)

工 事 名 等	工事場所等	落札業者名	契約金額 (円)	入札日	工 期
令和2年度 防安心 第1-003-2号 町道神ノ川線道路改良工事	中神ノ川	(有)三浦建設	14,520,000	11/5	11/12~2/26
令和2年度 防災 第3号 向山避難路道路修繕工事	興津	(株)はまさき	3,927,000	11/5	11/12~2/26
令和2年度 公園整備第2号 大正ふれ愛健康広場整備工事	大正	(株)田邊建設	16,082,000	11/12	11/19~2/26
令和2年度 周辺整備 第3-2号 平串・富岡地区②測量設計委託業務	平串・富岡	㈱高南技術コンサルタント	2,970,000	11/12	11/19~2/28
令和2年度 周辺整備 第3-3号 平串・富岡地区③測量設計委託業務	平串・富岡	㈱第一コンサルタンツ	6,985,000	11/12	11/19~2/28
令和2年度 都市防 第1号 町道轟谷線・志和大屋敷ヒシヨケ谷線舗装工事	志和	大旺新洋㈱高知土木本店	6,710,000	11/12	11/19~2/26
令和2年度 防安心 第1-005-1号 町道本町線舗装工事	本町	大旺新洋㈱高知土木本店	9,350,000	11/12	11/19~2/26
令和2年度 防安心 第1-017-2号 町道窪川若井線舗装工事	茂串町	大旺新洋㈱高知土木本店	9,350,000	11/12	11/19~1/29
令和2年度 周辺整備 第2-2号 町道金上野見付線②舗装工事	金上野	大旺新洋㈱高知土木本店	5,280,000	11/12	11/19~1/29
令和2年度 周辺整備 第2-9号 金上野地区⑩⑨⑩⑪舗装工事	金上野	大旺新洋㈱高知土木本店	10,450,000	11/12	11/19~1/29
令和2年度 周辺整備 第3-1号 平串・富岡地区①⑥舗装工事	平串	大旺新洋㈱高知土木本店	11,990,000	11/12	11/19~1/29
令和2年度 緑林公園遊具設置等工事	香月が丘	(有)谷渕住設	21,252,000	11/19	11/26~3/15
令和2年度 道メ補 第1-1-11号 日野地大橋 橋梁修繕工事	日野地	(有)七里建設	13,607,000	11/19	11/26~3/31
令和2年度 移住定住促進用中間 管理住宅改修工事(榊山町)	榊山町	中村建築工業	8,580,000	11/26	12/3~2/26
令和2年度 農地金 第4号 林道中村大正線 不動山トンネル補修補強設計委託業務	大正	応用地質㈱高知営業所	7,700,000	11/26	12/3~2/26
令和2年度 興津出張所新築工事(建築主体)	興津	(有)谷渕住設	27,720,000	11/26	12/3~3/29
令和2年度 興津出張所新築工事(電気設備)	興津	是信電設(株)	4,972,000	11/26	12/3~3/29
令和2年度 興津出張所新築工事(機械設備)	興津	(有)岩本商店	9,218,000	11/26	12/3~3/29

※この入札結果は、予定価格250万円以上の工事・委託業務についてのみ公表しています。
契約金額は、消費税込みの金額。

【お問い合わせ先】 総務課 ☎22-3111

税の申告相談会が始まります

2月12日(金)～3月15日(月)まで

令和3年 税の申告相談会日程

月 日	対 象 住 所 名 (地区名)		会 場
	午前 (9:00～12:00)	午後 (1:00～4:00)	
2月12日(金)	江師・小石・芳川・西ノ川・木屋ヶ内・下道	大正大奈路・大正中津川・下津井	きらら大正
15日(月)	打井川・上宮・弘瀬	大正北ノ川・市ノ又・烏手・相去・大正(轟崎・つづら川)・瀬里・希ノ川・上岡・下岡	
16日(火)	大正 (大正橋から南町)		
17日(水)	十和川口・地吉	大道・戸川・小野・久保川	十和体育館
18日(木)	昭和	河内・大井川	
19日(金)	十川・古城	広瀬・井崎	
22日(月)	里川・浦越・茅吹手・津賀・野々川	申告未済者 (大正・十和地域)	
	志和		志和コミュニティセンター
24日(水)	興津		興津海の家
25日(木)	檜生原・折合・南川口	寺野・秋丸・家地川・野地	農村環境改善センター 多目的ホール
26日(金)	日野地・上秋丸・窪川中津川・竜斗俵・市生原	米奥・東北ノ川・作屋	
3月1日(月)	中村・勝賀野・川ノ内・七里(志和分・西ノ川・柳瀬)	七里(小野川・本在家・越行・影山・三滝・沖代)	
2日(火)	向川・数神・奈路	弘見・飯ノ川・志和峰	
3日(水)	八千数・藤ノ川・親ヶ内・本堂	黒石・与津地・平野・道徳・土居	
4日(木)	床鍋・影野・魚ノ川	奥呉地・下呉地・替坂本・六反地	
5日(金)	仁井田(神有・本田・辻ノ川・浜ノ川を含む)・小向・平串・富岡・中ノ越	根元原・東大奈路・西川角	
8日(月)	口神ノ川・中神ノ川・奥神ノ川・仕出原	大井野・宮内・根々崎・東川角	
9日(火)	高野・若井川・峰ノ上・見付	金上野	
10日(水)	神ノ西・窪川・西原・若井・天ノ川・大向	茂串町・本町・新開町	
11日(木)	古市町・榊山町・東町	香月が丘	
12日(金)	北琴平町・琴平町	申告未済者 (全地域)	
14日(日)	申告未済者 (全地域)		
15日(月)			

※申告相談会場では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、受付時の来場者の検温、室内の定期的な換気および消毒、職員のマスク着用、飛沫防止パーティションを活用するなどの対策を実施します。会場に来られる皆さんには何かとご不便をおかけすることになりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

今年も町県民税・国民健康保険税の申告時期が近づいてきました。

申告した内容は、町県民税や国民健康保険税の課税資料となるほか、各種行政サービスの資料となります。事前に収支等の資料を整理して、スムーズな申告にご協力をお願いします。

申告が必要な方は、次のとおりです。なお、申告書の書き方が分からない方は、申告相談会をご利用ください。

Q.1

申告が必要な方は？

令和3年1月1日に四万十町に住所がある方です。ただし、次の方は除きます。

- ・税務署へ確定申告される方
- ・給料・公的年金のみの方(各種控除の追加などがある方は、申告が必要です)

Q.4

申告に持参する物は？

■マイナンバー(個人番号)確認書類
次のいずれか1つ

- ・マイナンバーカード・通知カード
- ・住民票の写しまたは住民票記載事項証明書(マイナンバーの記載があるもの)

Q.2

申告が必要な収入は？

令和2年1月1日～令和2年12月31日までに生じたすべての収入を申告する必要があります。

Q.3

申告相談会の日程は？

2月12日(金)～3月15日(月)
(詳細は、左ページの日程表を参照)
※申告期間前および申告期間中は、税務課・各地域振興局での申告書の作成はできませんのでご了承ください。

■本人確認書類
(マイナンバーカードを持参される方は必要ありません)

- ・運転免許証・パスポート・身体障害者手帳・公的医療保険の被保険者証・国民年金手帳など
- 扶養親族のマイナンバーがわかるもの
- 印鑑(認印可)
- 昨年の収入・経費の明細・領収書など
- 各種控除を証明する書類(生命保険・国民年金保険料、医療費控除の明細書など)
- 源泉徴収票と本人口座情報
- 営業・農業などの収支内訳書または帳簿
- 税務署からのお知らせハガキなど

税制改正により、控除額や所得要件が変わります。

税制改正により、給与所得控除と公的年金等控除の控除額が一律10万円引き下げられ、基礎控除の控除額が10万円引き上げられます。

また、給与所得控除や公的年金等控除の引き下げにともない、ひとり親への課税の見直しや住民税非課税措置の合計所得金額の要件、扶養控除などの控除を受けるための合計所得金額の要件も見直されます。

詳しくは役場ホームページまたは広報11月号をご確認ください。

今回から医療費控除には、「医療費控除の明細書」の提出が必須です。

領収書のみご持参いただいても控除できません。

領収書の提出の代わりに、医療を受けた方の氏名や病院・薬局などの支払先の名称等を記載した「医療費控除の明細書」が必須となりました。(健康保険組合等が発行する「医療費のお知らせ」を添付すると、医療費控除の明細書の記入を省略できます) 今回の申告より領収書のみ持参されても控除できませんので、事前に「医療費控除の明細書」にご記載のうえ、申告相談会場にご持参ください。(ご提出いただいた場合でも、所得状況などにより対象にならない場合もありますのであらかじめご了承ください)

なお、明細書の記入内容の確認のため、領収書の提示または提出を求める場合がありますので、領収書は法定納期限の翌日から5年間、ご自宅などで保管してください。

「医療費控除の明細書」の様式は、国税庁のホームページよりダウンロードしていただくか、税務課にあります。

【お問い合わせ先】 税務課 ☎22-3116



からだに
いいはなし

インフルエンザの
予防接種のおはなし

予防接種は、インフルエンザと
新型コロナウイルスの重複感染の予防になる？

インフルエンザと新型コロナウイルスの同時感染については、海外から報告されています。これらのケーススタディにおいては人工呼吸器を使用した患者もいたとはいえ、二重感染でも新型コロナウイルスの症状や治療の過程とさほど変わりがなかったことが報告されていますが、症例が少数なので、重複感染が重症化を引き起こすかどうかはさらなる調査が必要でしょう。

それでもインフルエンザは、新型コロナウイルスに限らず、ほかの病原体（細菌、その他のコロナウイルスによる風邪など）に対して感受性を高めることが知られており、重複感染はしばしば起きることから、一方を避ける意味でもインフルエンザの予防接種は重要といえます。

インフルエンザのワクチンは、新型コロナウイルスの心血管系疾患にも予防効果があるとの報告もできています。

「インフルエンザのワクチンが、心血管疾患リスク低減のための最適な選択肢であるという証拠もあります」と、トロント大学の循環器科医ジェイコブ・ウデルは説明しています。

ソーシャル・ディスタンスを保ち、手洗いやマスクなどの安全対策を徹底していても、感染力の強い新型コロナウイルス感染症はまだ収束の兆しが見えないままです。いずれにせよパンデミックのさなかであるだけに、公衆衛生の向上に役立つのであれば、インフルエンザの予防接種を受けておく必要性があります。



四万十町国保大正診療所

入吉宏紀・中澤彩花・大川剛史

農家別水田作付作物ヒアリング（窪川地域）

水田を耕作・管理されている方を対象に、令和3年度の営農計画のヒアリングと、水稻共済・収入保険の加入申し込みを受け付けます。今年は志和・興津地区以外の地区のヒアリングを **農村環境改善センター** に行います。営農計画書の登録がある方には1月下旬に、令和3年度の営農計画書（写し）を送付しますので、令和3年度の作付に変更がないかなど確認の上、会場にご持参ください。

営農計画書が送付されておらず、水田の耕作・管理をされている方は新規登録の必要がありますので下記のお問い合わせ先まで印鑑をご持参の上、お越しください。

※畑は対象外です。

※申告期間中は資料を持ち出しているため、開催場所以外では受付できません。

日 付	時 間	地 区	会 場
2月 1日(月)	9:00～16:00	街分・郷分	農村環境改善センター
2日(火)		立西	
3日(水)		松葉川	
4日(木)		仁井田・影野	
5日(金)		東又	
8日(月)		全地区	
9日(火)		全地区	
10日(水)		全地区	
12日(金)	10:00～11:30	志和・鶴津	志和郷分集会所(旧JA) 2階
	14:00～16:00	興津	JA興津支所 2階

【お問い合わせ先】 農林水産課 ☎22-3113 高知県農業共済組合 西部支所 ☎22-4333

不用品の 買い取り・処分 にご注意！

不用品の買い取り・回収に軽トラックで巡回しているものや、チラシを配布したり、インターネットで広告しているものがあります。

なかには、「無許可」の廃棄物回収業者があり、安易に処理を依頼すると思わぬトラブルや不法投棄、不適正処理の原因になりますので、注意が必要です。

事例
1

「不要になった家電品を無料で処分する」と拡声器で呼びかける軽トラックが通ったので処分を頼んだら、無料のはずが高額な処分費用を請求された。

事例
2

「不用品を何でも買い取る」という電話があり、不要な衣類の買い取りをお願いしたら、訪れた際に衣類以外のアクセサリなど貴金属を出すように求められた。



家電リサイクル法の対象品（冷蔵庫・冷凍庫、エアコン、テレビ、洗濯機・衣類乾燥機）は、指定の業者・家電小売店にリサイクル料を支払って処分する必要があります。

次回は、家電リサイクル対象品の処分方法について掲載します。

ごみの出し方についてご不明な点などございましたらお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

環境水道課 ☎22-3119 大正 町民生活課 ☎27-0112 十和 町民生活課 ☎28-5112

まちづくり基本条例 地域自治区制度について

四万十町では、住民、議会、行政それぞれの役割や責務、まちづくりの基本的な考え方を定めた「四万十町まちづくり基本条例」を制定し、「住民が主役である」という本町の目指す自治の将来像を推進してきました。

そのまちづくり基本条例で定めています、地域自治区制度とは、町をいくつかのエリアに区分けして、区に独自の権限を持たせて、町政に反映させるとともに、住民が主体となって区内の取り組みを維持・活性化しながらまちづくりを進めていく制度のことで、まちづくり基本条例において、その設置を目指すと規定されています。

しかし、これまでの経過の中で「自治区を有効に活用させるためには、各分野での地域を引っ張る人材やまちづくりへの住民意識の醸成に課題がある。」として導入の見送りをしてきた経緯があり、集落担当職員による区長への聞き取り、町民1,000人を対象としたアンケート等を踏まえ、ご意見等を総合的に勘案し、議会3月定例会にまちづくり基本条例の改正議案（地域自治区に関する条文を改正）を提案する予定です。

つきましては、意見公募条例第3条第2項の規定に基づき、下記の通り意見公募と公聴会を実施します。

皆さんのご意見をお聞かせください

〈募集期間〉

1月18日(月)～2月8日(月)まで

〈意見公募の実施について〉

「四万十町まちづくり基本条例の一部改正」について意見公募（パブリックコメント）を実施します。

このたび、条例の一部を変更（地域自治区に関する条文を改正）するため、変更案について広く町民の皆さまからご意見をいただきたく、以下のとおり意見を募集します。

■閲覧場所（募集期間のみ）

本庁西庁舎1階閲覧所、大正・十和地域振興局1階閲覧所、興津出張所 ※四万十町ホームページでも閲覧できます。

■提出方法

- ①意見箱への投函
閲覧場所に備え付けの意見箱に記入して投函してください。
- ②郵送 〒786-8501 四万十町琴平町16-17
四万十町役場企画課 地域振興係 宛 ※送料はご負担願います。
- ③FAX 0880-22-3123
- ④Eメール 103030@town.shimanto.lg.jp
- ⑤四万十町ホームページの専用フォームからも投稿できます。

〈公聴会の実施について〉

このたび、条例の一部を変更（地域自治区に関する条文を改正）するため、変更案について広く町民の皆さまからご意見をいただきたく、以下のとおり公聴会を開催します。

内容：まちづくり基本条例の一部改正について
地域自治区制度について

開 催 日	対象地域等	会 場
2月8日(月)	窪川地域	役場本庁東庁舎1階 多目的大ホール
9日(火)	大正地域	地域交流センターたのの
10日(水)	十和地区	十和地域振興局2階ホール

※1 時間は18:00～19:30頃（約1時間半）を予定しています。

※2 説明内容はいずれの会場も同じです。ご自身の都合に合わせていずれかの会場でご参加ください。

【お問い合わせ先】 企画課 ☎22-3124

Information



休日在宅当番医

1/17 (日)	大西病院	☎ 22-1191
1/24 (日)	くぼかわ病院	☎ 22-1111
1/31 (日)		
2/7 (日)		
2/11 (木)		
2/14 (日)		
大正診療所でも、休日・夜間の急患の診療に対応しています。 <u>必ず電話で確認</u> のうえ受診をお願いします。		☎ 27-0210



今月の納期

納期	内容	お問い合わせ先
2/1 (月)	国民健康保険税 (7期)	税務課 ☎ 22-3116
	介護保険料 (7期)	高齢者支援課 ☎ 22-3900
	後期高齢者医療保険料 (7期)	町民課 ☎ 22-3117



無料相談

(秘密厳守です。)

▶行政相談…【窪川】行政相談員 森 英真 【大正・十和】行政相談員 林 久志

内容	日時	場所	お問い合わせ先
人権相談【窪川】	2/ 3 (水) 10:00～15:00	農村環境改善センター	総務課 ☎22-3111
人権相談【十和】	2/ 4 (木) 10:00～15:00	コミュニティセンター とおわ	十和 町民生活課 ☎28-5112
1日行政相談【窪川】	2/ 9 (火) 10:00～15:00	農村環境改善センター 2階 第1会議室	総務課 ☎22-3111
1日行政相談【大正】	2/ 10 (水) 10:00～12:00	大正地域振興局2階 小会議室	大正 町民生活課 ☎27-0112
人権相談【大正】	2/ 10 (水) 10:00～12:00	大正地域振興局2階 小会議室	
1日行政相談【十和】	2/ 10 (水) 13:00～15:00	十和地域振興局2階 第2会議室	十和 町民生活課 ☎28-5112
1日行政相談【窪川】	3/ 9 (火) 10:00～15:00	農村環境改善センター 2階 第1会議室	総務課 ☎22-3111



休日水道修理当番

1/16 (土)	横山建材店	☎ 22-3608
1/17 (日)	岩本商店	☎ 22-2716
1/23 (土)	日化住宅機器	☎ 22-0407
1/24 (日)	宮脇水道	☎ 22-1581
1/30 (土)	高橋設備	☎ 22-0662
1/31 (日)	桑原水道	☎ 22-1163
2/6 (土)	横山建材店	☎ 22-3608
2/7 (日)	岩本商店	☎ 22-2716
2/11 (木)	日化住宅機器	☎ 22-0407
2/13 (土)	宮脇水道	☎ 22-1581
2/14 (日)	高橋設備	☎ 22-0662

❗ 休日水道修理当番は窪川地域のみです。

大正・十和地域の方は各地域振興局にお問い合わせください。

大正 地域振興課	☎ 27-0111
十和 地域振興課	☎ 28-5111



不妊治療費等助成事業のご案内



一般不妊治療

特定不妊治療

男性不妊治療

四万十町では、医療保険が適用されず医療費が高額である特定不妊治療(体外受精および顕微授精)ならびに人工授精について、その費用の一部を助成することにより、その経済的負担の軽減を図るとともに、子どもを望む夫婦が安心して子どもを産み育てることができるよう支援を行っています。金額や条件などについては、下記までお気軽にお電話ください。

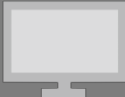
【お問い合わせ先】健康福祉課 ☎22-3115

四万十町 不妊治療



Child

子育て通信

健診・相談	日 付	時 間	場 所	お問い合わせ
4・7か月健診	1/13(水)	対象者に個別通知	窪川地域 子育て支援センター	健康福祉課 ☎22-3115
1歳6か月健診	1/20(水)	対象者に個別通知	役場東庁舎	
3歳6か月健診	2/ 24(水)	対象者に個別通知		
赤ちゃん相談	2/3(水)	13:30～16:00	窪川地域 子育て支援センター	
乳幼児健診	2/16(火)	対象者に個別通知	大正 健康管理センター	大正 町民生活課 ☎27-0112 十和 町民生活課 ☎28-5112
母乳相談	1/19(火)	9:30～11:30	大正 子育て支援センター	
	2/18(木)	9:30～11:30	十和地域 子育て支援センター	
40010 のたから	放送日	時 間	内 容	お問い合わせ
	1/11(月)	18:45～	東又保育所	企画課 ☎ 22-3124

無料

24時間年中無休
しまんと健康ホットライン

☎ 0120-788-410

▶健康・医療・介護・育児相談
▶医療機関情報の提供

まちの情報広場

「募集」「イベント」「お知らせ」など暮らしに役立つ情報をお届けします。

募 スクールバス運転手募集

教育委員会では、小中学校に児童生徒を送迎するスクールバスの運転手を募集します。下記をご確認のうえ、ご応募ください。

▶**採用条件**：大型免許または中型免許（8t限定なし）の免許を所有する65歳までの健康な方（マイクロバスの運転技能がある方）。

▶**種別**：年間業務委託運転手

▶**募集人員**：若干名

▶**勤務場所**：窪川・大正地域

▶**勤務期間**：4月～令和4年3月（以後、1年ごとの更新となります）

▶**勤務内容**

- ・小中学校児童生徒の登下校時の送迎（月曜日から金曜日）
- ・学校行事がある場合、土曜日、日曜日の送迎
- ※基本は、朝1回、夕1回の運行ですが、学校の都合により、帰りの便を2回運行していただく場合などもあります。

▶**応募方法**

2月10日（水）までに、履歴書に運転免許証の写しを添付したものを教育委員会学校教育課または大正 町民生活課、十和 町民生活課まで提出してください。

▶**採用通知**

応募者多数の場合は、書類にて選考させていただきます。

■**お問い合わせ先**

教育委員会
学校教育課 ☎22-2594



募集！四万十町教育委員会 障がい者対象
令和3年度会計年度任用職員
登録者を募集します。

障がい者の雇用の促進等に関する法律の趣旨に基づき、四万十町内に居住する身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者を対象に実施します。

登録をご希望の方は、下記によって申込をしてください。

なお、この登録については、任用をお約束するものではありませんので、ご了承ください。

●**募集および登録する職種等**

職 種	年 齢	時 給	業務内容・要件等	採用・登録の別
学校校務員	おおむね 18歳～55歳	898円～925円 7時間：月21日	・学校美化 ・給食配膳業務、学校運営関連雑務等	採用：若干名
図書館・美術館 運営補助員		898円～925円 7時間：月21日	・事務作業・文書受付・配送等） ・簡単なパソコン（ワード・エクセル）操作ができる者	採用：若干名

注：配属場所により、上記の勤務時間と異なる場合、土日祝日の勤務があることがあります。

- 応募資格**：昭和41年4月2日から平成15年4月1日までに生れ、次のいずれにも該当する方
 - ①四万十町内に住所を有している方（就学または職業訓練施設等に入るため、一時的に町外に居住している方を含む）
 - ②身体障害者手帳の交付を受けている方、公的機関において知的障がい者であると判定された方、または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方
 - ③自力により通勤でき、かつ、介護者なしに通常の職務遂行が可能な方

なお、次のいずれかに該当する人は、受験することができません。

- ①禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの人
- ②本町職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ③日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した人

●**任用期間**：令和3年度中に任用が必要な期間（最長1年間）

●**応募手続**

受付期間	1月12日（火）～1月29日（金）まで（土・日・祝日等の閉庁日を除く） 8:30～17:30まで（12:00から13:00までを除く） 教育委員会、大正・十和各地域振興局 町民生活課で受け付けます。 郵送による申込みは、1月29日（金）までに必着のこと。
------	--

応募用紙の請求等

教育委員会、大正・十和各地域振興局 町民生活課で交付します。

郵便による請求の場合は、宛先を明記した返信用封筒（長形3号、92円切手貼付）を同封の上、封筒の表に「応募用紙請求」と記載して、四万十町教育委員会人事担当あてに請求してください。

四万十町のホームページにも掲載していますので、ご利用ください。

応募方法	募集申込書に次の書類を添えて提出してください。 郵送する場合は簡易書留とし、封筒の表に「会計年度任用職員応募」と朱書きしてください。 ア、履歴書（所定の用紙に自筆、写真を貼付したもの） 1部 イ、障がい者手帳等の写し 1部
------	--

選考の方法 選考は書類または面接とし、面接日等については追って連絡します。

任用時期等 雇用は、4月1日以降とします。

処 遇 等 給与等の勤務条件については、四万十町の条例等に基づくものとします。

そ の 他 応募書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。なお、いただいた情報は、選考以外の目的には一切使用しません。

【提出・問い合わせ先】 教育委員会 ☎22-2594
〒786-8501 四万十町琴平町16-17

募集！四万十町教育委員会
令和3年度会計年度任用職員を募集します。

「会計年度任用職員」とは、行政事務等を補助していただける方、定型的業務を行っていただける方などを名簿に登録しておき、必要な業務に応じて任用させていただくものです。

今回の募集は、令和3年度の会計年度任用職員を任用するために行うものです。登録をご希望の方は、下記によって申込をしてください。なお、この登録については、任用をお約束するものではありませんので、ご了承ください。

●**募集および登録する職種等**

職 種	年 齢	時 給	業務内容・要件等	採用・登録の別
一般事務 教育研究所事務補助員	おおむね 18歳～ 55歳	898円～925円 7時間：月21日	・簡単なパソコン（ワード・エクセル）操作ができる方・教育支援センター指導員補助業務あり ・普通自動車運転免許取得者	採用：1名
①保育士 ②保育教諭 （パート含む）		952円～1,201円 7時間～7時間45分：月21日	・①保育士免許取得者 ・②保育士および幼稚園教諭免許取得者	採用：若干名 登録：1年間
保育士・保育教諭補助員 （パート含む）		898円～925円 7時間～7時間45分：月21日	・保育業務において保育者を補助し、児童の成長過程に携わる意欲のある方	登録：1年間
子育て支援員		898円～1,119円 7時間～7時間45分：月21日	・保育業務において保育者を補助し、児童の成長過程に携わる意欲のある方で子育て支援員の資格を有する方	登録：1年間
①保育所・認定こども園調理員 ②子育て支援センター調理員 （パート含む）		898円～1,119円 7時間～7時間45分：月21日	・調理師免許取得者または、調理業務等において一定の経験を有する方	採用：若干名 登録：1年間
特別支援教育支援員		898円～1,119円 7時間：月21日	・発達障害の児童生徒に対する学習支援、学習活動・教室間移動等における介助、学校行事における介助等	登録：1年間
学校校務員	制限なし	898円～925円 7時間：月21日	・学校美化・給食配膳業務、学校運営関連雑務等	採用：若干名
ICTサポーター		898円～925円 7時間：月21日	・学校の情報通信機器使用に関するサポート業務・パソコンやネットワークについて知識があり、教職員・児童生徒とコミュニケーションがとれる方・普通自動車運転免許取得者	採用：若干名
放課後等学習支援員		1,201円	・放課後の補充学習の指導補助、児童生徒への個別指導や宿題の点検補助等（1日2時間程度の変則勤務）	登録：1年間
教育支援センター指導員		教員資格等有952円～1,201円 資格無898円～925円 7時間45分：月16日 または7時間：月21日	・不登校児童生徒の学習やスポーツ等の活動支援、保護者の相談、学校との連絡調整など 学校復帰の支援・不登校児童生徒の気持ちを理解し、誠意をもって支援できる方	採用：若干名
マイクロバス運転手兼社会 教育施設維持管理等補助員	おおむね 20歳～65歳	1,119円 7時間：月21日	・マイクロバス（町外・県外あり）運転、施設維持管理（草刈・清掃等作業）、生涯学習課業務等補助 ・大型免許取得者で65歳以下の健康な方	採用：1名
臨時登録運転手	20歳～65歳	1,119円～1,298円	・大型免許又は中型免許（8t限定なし）の免許を所有する65歳までの健康な方	登録：1年間
学校給食センター配送員	制限なし	1,047円 窪川・十和 大正 1000～1500 11:15～14:15 （休憩1時間）（休憩1時間）	・普通運転免許（MT車）取得者で健康な方・学校給食・食器の配達および回収、配送車の清掃、施設整備等（窪川は2tトラックでの配送あり）・勤務日時は、月～金の給食がある日（8月休み）	採用：若干名 登録：1年間
教育研究所所長兼 少年補導センター所長	制限なし	1,201円～1,287円 7時間45分：月16日	・学校等教育および行政機関との連携が図れ、良好な関係がつけれる資質、意欲がある方 ・学校等教育に係る管理職経験者など、四万十町内の小中学校の現状と職務内容を一定理解しており、研究所としての機能を充実させることのできる方	採用：1名

●**勤務日数・勤務時間**：勤務の日数・時間帯については、職種によって異なります。その他、任命権者が定める時間となります。

●**給料・報酬**：職種によって、給料・報酬額（月額、日額、時間額）が異なります。

- 手当**：
 - ・期末手当：支給基準日に在籍している方に対して、勤務期間に応じた手当を支給します。（支給の対象とならない職種が一部あります）
 - ・通勤手当（費用弁償）：一定の距離以上の通勤を対象として、支給します。
 - ・その他、時間外勤務手当等：職務内容・勤務時間により、対象となる手当を支給します。
 - ※報酬の対象となる職種については、時間外手当等は、報酬に加算して支給します。

申込方法 教育委員会、大正・十和各地域振興局町 民生活課に備え付けの申込書・履歴書に必要事項を記入し、資格等を必要とする職種については、資格等を確認できる免許等の写しを添付のうえ提出して下さい。運転免許取得者は、その写しも添付してください。
※履歴書の職歴については、本町での職歴（旧町村の職歴を含む）を、特に詳細に記載ください。

受付期間 1月12日（火）～29日（金）（土・日・祝日等の閉庁日を除く）※2月1日以降も随時申し込むことができます。

受付時間 8:30～17:15まで（正午から13:00までを除く） 面接日時 2月中旬予定（該当者へは別途通知します）

登録名簿の有効期間 4月1日～令和4年3月31日 任用期間 4月1日～令和4年3月31日までのうち、任用が必要な期間（最長1年間）

【提出・問い合わせ先】 教育委員会 ☎22-2594 大正 町民生活課 ☎27-0112 十和 町民生活課 ☎28-5112

アンデパンダン展 書道の部



アンデパンダンとは、本来「独立」を意味するフランス語ですが、美術用語としては「誰でも自由に出品できる無審査かつ無賞の展覧会」を指します。町民のみなさんの参加型展覧会です。

- ▶開催期間
1月23日(土)～2月26日(金)
- ▶入館料：無料
- ▶休館日：月曜日・祝日
※最終日は午後4時まで
- お問い合わせ先
四万十町立美術館 ☎22-5000

図書館の展示

1月は

- 四万十町立図書館
「すてきになりたい新しい年、
新しい自分へ」
「ハッピーバレンタイン
～大切な人へ届けたい～」

図書館では、毎月さまざまな本の展示をしています。

- 四万十町立図書館・大正分館
「開運!～神社、社寺特集～」
「古今東西の昔話」など



2020 年度読書感想画 ・読書郵便作品展

美術館を飛び出して開催! 小中学生の応募作品を学校地区により、窪川・大正・十和の3つの地域で展示します。

- 窪川地域
▶日時：1月27日(水)～2月15日(月)
▶場所：役場東庁舎ロビー
- 大正・十和地域
▶日時：1月27日(水)～2月4日(木)
▶場所：四万十町立図書館大正分館
▶日時：2月6日(土)～2月15日(月)
▶場所：十和地域振興局

- お問い合わせ先
四万十町立美術館 ☎22-5000

ファイナンシャル・プランナーによる 無料家計相談

家計や保険、今後のライフプランなど、お金に関するお悩みごとを、高知の現役のFP(ファイナンシャル・プランナー)に無料で相談できる「無料家計相談会」(日本FP協会高知支部主催)が下記の日程で開催されます。

FP(ファイナンシャル・プランナー)とは…
家計にかかわる金融、住宅ローン、保険、教育資金、年金制度など幅広い知識を備え、相談者の夢や目標がかなうように一緒に考え、サポートする専門家です。

- ▶開催日：2月20日(土)
- ▶場所：須崎市立市民文化会館
- ▶時間：①10:00～11:00
②11:15～12:15
③14:00～15:00
④15:15～16:15
- ▶募集人数：各時間帯2組(1組60分)
※事前予約制の先着順
- ▶申込方法：日本FP協会ホームページまたは、お電話(フリーダイヤル 0120-874-009)
- ▶その他の開催日
※時間帯はいずれも上記と同じ
1月24日(日) 高知県立県民文化ホール
2月13日(土) 安芸市民会館
2月21日(日) 四万十市立文化センター

国民年金付加保険制度 のお知らせ

国民年金付加年金制度とは、将来もらえる年金の額を増やすことができる制度です。国民年金の一般保険料に加えて付加保険料(月々400円)を収めると老齢基礎年金に付加年金が上乗せされます。

付加年金の年金額は、200円×付加保険料納付月数となります。

(例) 付加保険料を5年収めた場合
収めた金額
400円×60月=24,000円
もらえる付加年金額
200円×60月=12,000円(年額)
※2年間年金をもらえばモトが取れます!

- ▶手続き 付加保険料を納めるためには申し込みが必要です。申し込みをした月分から、付加保険料を納めることになります。
手続きをご希望の方は、年金事務所または、役場までお申し出ください。
- ▶付加保険料を納める際の留意点
1. 国民年金基金に加入している方は付加保険料を納めることができません。
2. 付加保険料を納めることを辞めた場合には付加保険料納付辞退申出書の提出が必要です。

- お問い合わせ先
高知西年金事務所 ☎088-875-1717
町民課 ☎22-3117
大正 町民生活課 ☎27-0112
十和 町民生活課 ☎28-5112

募 町営住宅入居者募集

- 大井川団地(十和) 募集戸数 1戸
▶種類：公営 ▶間取り：3DK
▶家賃(月額) 15,100円～
- 大正南町第1団地(大正) 募集戸数 1戸
▶種類：公営 ▶間取り：3DK
▶家賃(月額) 11,400円～
- 大正西本町団地(大正) 募集戸数 2戸
▶種類：特公 ▶間取り：1DK
▶家賃(月額) 20,000円～
- 昭和井ノ上団地(十和) 募集戸数 1戸
▶種類：定住 ▶間取り：1LDK
▶家賃(月額) 11,000円

▶主な応募資格

1. 現に住宅に困っている方。
(持ち家のある方、現在公営住宅などに入居している方は、原則受けられません)
2. 町税などの滞納がない方。
3. 申込者・同居者が暴力団員でないこと

- ▶申込受付期間：1月29日(金)必着
- ▶申し込みに必要な書類
入居申込書・住民票・完納証明・所得を証明する書類など

▶その他

1. 申し込みは1回の募集において1世帯につき1通に限りです。
2. 入居資格、申込み方法などについては建設課までお問い合わせください。

- ▶申込書配布場所
建設課、各地域振興局、興津出張所

- お問い合わせ先
建設課 ☎22-3120

募 子育て世代包括支援センター 「楓」助産師 会計年度任用職員募集

助産師資格をお持ちの方へ

子育て世代包括支援センター「楓」では、助産師会計年度任用職員を募集します。

- ▶必要資格：助産師資格を有する方
- ▶年齢：問いません
- ▶時給：1,261円～1,411円
- ▶手当：期末手当・通勤手当(費用弁償)・時間外勤務手当など、対象となる手当を支給します
- ▶勤務内容：7時間勤務/月21日(任命権者が定める時間)
- ▶勤務場所
子育て世代包括支援センター「楓」(健康福祉課内)
- ▶業務内容：妊産婦および乳児の訪問、妊婦の支援プランの作成、乳幼児健診補助、その他事務
- ▶募集人員：若干名
- ▶受付期間：1月9日(金)～29日(金)
※土・日・祝日などの閉庁日を除く(2月1日以降も随時申し込むことができます)
- ▶登録名簿の有効期間
名簿登録日～令和3年3月31日
- ▶申込方法：申込書・履歴書に必要事項を記入し、助産師免許取得のわかるものの写しを添付して健康福祉課まで提出してください。
- ▶選考方法：書類および面接とし、面接日などについては追って連絡します。

- 申込・お問い合わせ先
健康福祉課 ☎22-3115



ホビー館で各種クーポン使えます!



チケットの購入と
ミュージアムショップでの
お買い物で使えるッピ!
※ガチャガチャを除く

- ・GoToトラベル 地域共通クーポン
- ・奥四万十・じも旅キャンペーン 観光券
- ・四万十町 地域応援商品券
- ※各クーポンの使用期限にご注意ください。

GoTo イベントでホビー館チケットが2割引!

デジタルチケット販売サービス PassMarket(パスマーケット)からホビー館の入館チケットを2割引で購入できます。

GoTo イベントキャンペーンって?

経済産業省主催のイベント・エンターテインメント業界の需要喚起を目的とした、チケット価格が最大20%OFFになるキャンペーンです。

詳しくはホビー館の
ホームページをご確認ください。



企画展「シン・海洋堂エヴァンゲリオンフィギュア展」 2021年5月31日迄開催中!

感染対策をしてご来館いただきますようお願いいたします。

海洋堂ホビー館四万十 ☎29-3355
[入館料] 高校生以上 800 円 小中学生 400 円 [営業時間] 午前 10 時～午後 5 時

お知らせ

県民座談会「濱田が参りました」傍聴者募集

高知県では、濱田省司知事が各市町村を訪問し、地域の方々との意見交換会を実施しています。四万十町では次の日程で実施いたしますので、傍聴をご希望される方は以下の方法によりお申し込みください。

※傍聴者の人数制限を行うことがありますので、あらかじめご了承ください。

日時：2月17日(水) 14:00～16:00

場所：四万十町役場 東庁舎1階多目的ホール

[申込先・お問い合わせ先] 企画課 ☎22-3124 メール 103000@town.shimanto.lg.jp

- 対象：四万十町にお住まいの方
- 申込期限：令和3年2月5日(金)
- 申込方法：電話又はメール(お名前・ご住所をお願いします)



最優秀賞作品

▲四国税理士会
高知支部須崎部長賞
窪川小1年 橋本 絢乃さん

▲須崎税務署管内納税
貯蓄組合連合会長賞
窪川小4年 石元 愛麻さん

▲須崎税務署管内
青色申告会連合会長賞
昭和6小6年 吉良 春乃さん

税に関する作品の入賞者発表

将来を担う児童・生徒に税金への理解・関心を深めてもらうため、須崎税務署管内租税教育推進協議会主催による「税に関する作品」の募集があり、町内からは「小学生の習字の部」において最優秀賞を含めて7名が入賞しました。

金賞作品

▲昭和3小3年
吉良 友心さん

▲窪川小4年
浜口 瑛多さん

▲東又小6年
佐竹 春香さん

▲窪川小6年
坂本 莉子さん

▼受賞された皆さん



第57回 高南台地総合美術展覧会開催

受賞おめでとうございます！

11月6日から12日まで、第57回高南台地総合美術展覧会が開催されました。期間中は、600名を超える来場者にご覧いただき、また、出展者数95名、作品数140点と盛大な展覧会となりました。受賞者は次のとおりです。(敬称略)

絵画				
特選	伊藤 光代	特選	戸田 清次	
褒状	西村 洋一	褒状	山本 哲資	
奨励賞	池田 藤世	奨励賞	木村 弘子	
新人賞	西森 香菜	新人賞	杉本 小恵	
写真				
特選	河野 年恵	特選	武市 美和	
褒状	吉村 純三	褒状	奥宮 正洋	
褒状	河野 進	奨励賞	濱田 典昭	
奨励賞	南部 多鶴子	奨励賞	沖 英輔	
新人賞	中城 璃柊	新人賞	武田 悦子	
書道				
特選	廣田 秋桜	特選	森野 清水	
褒状	尾崎 紫紅	褒状	中城 康華	
褒状	長山 隆行	奨励賞	中城 知抄	
奨励賞	中屋 松雲	奨励賞	廣田 紅雲	
奨励賞	堀内 仁峰	新人賞	佐竹 江月	
新人賞	吉岡 康泉			
工芸				
特選	大川内 憲作	特選	生田 浩子	
褒状	伊与田 美紀	褒状	湯浅 文彦	
奨励賞	佐治 わき	奨励賞	小野 雄介	
新人賞	宮地 由美			



四万十町災害時避難行動要支援者の支援に関する協定

12月22日に5つの法人の間で締結

四万十町と、社会福祉法人しまんと町社会福祉協議会、社会福祉法人明成会、医療法人高幡会、医療法人川村会くぼかわ病院、株式会社アクトワンの5つの法人の間で四万十町災害時避難行動要支援者の支援に関する協定を締結しました。この協定は災害時において自力で避難できないなど避難に支援を要し、かつ家族などの支援を受けられない要支援者に関して必要な事項を定め地域の安心・安全体制を強化することなどを目的として、各事業所の介護支援専門員・相談支援専門員などの職員が担当する避難行動要支援者に対し協力および支援活動を実施可能な範囲で行っていくためのものです。



▼轟公園に向かう遊歩道



▼廣田哲男さん(左)、谷口和史さん(右)



30年勤続スポーツ推進委員表彰を受賞

地域のスポーツ振興に貢献

公益社団法人全国スポーツ推進委員連合より、廣田哲男さん、谷口和史さんが30年勤続スポーツ推進委員表彰を受賞されました。この賞は長年にわたり、スポーツ推進委員として自己の研鑽に励むとともに、地域のスポーツ振興に功績があった者に送られる賞です。授賞式が栃木県で開催予定でしたが中止になり、感謝状が山脇光章教育長より伝達されました。

【廣田さんの言葉】

受賞に際してお礼を申し上げます。昭和、平成、令和と3代の長きにわたり、体育指導員、スポーツ推進委員を務めさせていただきました。スポーツ少年団、女子バレー、グラウンドゴルフ等を指導し、皆で楽しくやってこれたことが今回の受賞につながったと思います。これからもスポーツを通じて四万十町が楽しい明るい町になるように微力ながら努めてまいります。

【谷口さんの言葉】

大正町時代から合併を経て四万十町となり、任命を受けて早いもので30年が経過しました。その間に各種スポーツの様相も随分様変わりいたしました。今後もスポーツに対する熱意を失うことなく微力ながら名誉ある表彰を頂いたのを機に、今後も可能な限りスポーツ発展のために寄与したい所存ですので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

轟公園に遊歩道が完成！

階段とスロープで移動が簡単に

国道381号沿いの轟公園と、向かいの道の駅四万十大正との行き来をしやすくするため、階段とスロープを設置しました。小高い丘にそびえ立つ石の風車や、多目的広場までつながり、徒歩での移動がしやすくなりました。上から



見下ろす四万十川や道の駅、春には辺り一面を彩るツツジの眺めをより楽しめます。

大正 地域振興課

☎27-0111

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
町民の皆さまには、清々しく新春をお迎えのこと
と、心からお慶びを申し上げます。
しかしながら、昨年からのコロナ禍での年始とな
り、何かと皆様には行動の制約や自粛が余儀なくさ
れていると推察いたします。
そうした中で、今年の干支は「辛丑」となっており
ます。「辛」とは思い悩みながらゆくりと衰退しな
がら、痛みを伴う幕引きを意味するそうです。
「丑」は、発芽直前の曲がった芽が種子の硬い殻を破るうとしていた状態で、
命の息吹を表していると言われ、今にもはち切れそうなくらいの生命エネルギー
が充滿している状態であると言われています。
今年の「辛丑」はまさに、コロナ禍を衰退させ、痛みを伴う幕引きと大きな
命の息吹が互いを生かし合い、強め合うことを意味しています。
つまり、衰退や痛みが大きければ命の初動が大きくなり、息吹が大きけれ
ばその分激烈に枯れる。辛いことが多いだけ大きな希望が芽生えることを指
示しています。
令和3年は、1年近いコロナ禍の根を枯らし、1日も早く安心して生活で
きる生活環境の創出と、あちこちに息吹いている好循環なまちづくりの息吹
を拡大させ、活力あふれるまちづくりを力強く推進してまいりますので、町
民の皆さまの一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。
改めまして、本年も皆さまにとりまして、幸多き年となりますよう心より
ご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。
四万十町長 中尾 博憲

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
昨年は新型コロナウイルス感染症が世界中で蔓延し、終息が見えない中で
の新年を迎えました。
日本中の生活が大きく変わり、町民の皆さまにおかれてましては例年とは
違う新年を迎えられたことと存じます。
四万十町議会もコロナ禍の中、感染防止に努めつつ、これまで同様地域に
入り、町民の皆さまの声、ご意見を聞き、執行部に届けて参りました。
大きな課題となっている「文化的施設整備事業」は、新型コロナウイルス感
染症の影響で計画が遅れておりますが、今後とも慎重に審議を進めていき
たいと考えています。
本年も執行部からの予算や議案の審議についてはチェック機関としての役
割を果たせるよう、十分に議論を重ねる所存です。また、これまで以上に町民
の皆さまのご意見を聞くとともに、情報提供に努めて参ります。
新型コロナウイルス感染症の1日も早い終息を心から願うとともに、新し
い年が町民の皆さまにとって、明るく希望の持てる幸多い年になりますこと
を心より祈念し、新年のご挨拶といたします。
四万十町議会議長



▲高校時代は攻守の要!!

「じゅうく。」のスタッフ紹介・第
3弾。今回は小野崎すみれさん。
お茶の水女子大学文教育学部言
語文化学科4年生で、現在は休学
して「じゅうく。」に参画していま
す。文教育学部というのは、聞けば
「ほぼ文学部」だそうで、3年生の
時の小野崎さんは、宮沢賢治の研
究に没頭したのだとか。
ご出身は、東京都東村山市。地
元の小・中学校を卒業して、高校へ
はなんと40分ペダルを漕いで通い
続けた強者。その高校時代はソフ
トボール部で2番セカンドという
チームの要でがんばりました。その
時、ショートを守っていたつ上の先
輩がお茶ノ水女子大に進学して、
東日本大震災の被害で遺児、孤児
になってしまった子どもたちの支援
ボランティアに取り組んでいたこと
が、小野崎さんの進路選択に大き
く影響しました。
先輩と同じ大学に入学した小野
崎さんは「先輩の真似をして」その
ボランティアに参加。もともと子ど
もが好きだったこともあり、
将来は教師になろうと思っていた
小野崎さんは、さまざまな活動
をしながらの日々の中で、たまたま
Founding Baseのことを
Facebookで知ることになり
ます。そして、ある教育関係のイベ
ントに参加した時に「じゅうく。」
のスタッフと知り合い、「じゅう
く。」の活動にとても興味を持ちま
した。また「じゅうく。」のスタッフ
も小野崎さんに興味を持ってくれ
たそうです。

今月の
人オウ
今まで気づかなかったものが、
ここにはたくさんある!



おの ざき
小野崎 すみれさん

「スタッフとして誘っていたい
たのですが、休学するという選択
肢を考えていなかったのです。こ
く迷いました」という小野崎さんで
したが、ある人が言ってくれた「休
学という決断をするのって、あな
たらしいよ」という言葉に背中を
押されるように、休学しての「じゅ
うく。」への参加を決めたのだそう
です。「誘ってくれる今が、挑戦でき
るチャンスだ」という思いもありま
した。小野崎さんは振り返ります。
「東京にいるときは、ここに全て
があると思っていましたけど、こ
にきて、今まで気づかなかったもの
がたくさんあるなと思いました」と
いう小野崎さん。さらに「私が楽
しくなければ、生徒のみんなも楽
しくないだろうし、生徒のためは私
のため、私のためは生徒のためだ
と思っています」とも。
四万十町にまた一人、楽しくて
明るくて頼もしい若者がやってき
ました!!

Let's cooking!! おうちで給食レシピ

十和学校給食
センター編

里芋のクリームシチュー

【材 料】(4人分)

- ・鶏もも肉……………1枚
- ・さといも……………160g
- ・にんじん……………60g
- ・たまねぎ……………160g
- ・ぶなしめじ……………40g
- ・グリーンピース……………20g
- ・ホワイトルウ……………60g
- ・粉チーズ……………大さじ1/2
- ・塩……………少々
- ・こしょう……………少々
- ・水……………360g
- ・コンソメ……………4g
- ・牛乳……………160g



＜作り方＞

- ①鶏肉・さといもを一口大、にんじんを乱切り、たまねぎをくし切りにし、しめじをほぐす。
- ②鶏肉を炒める。
- ③にんじん・たまねぎを入れて軽く炒める。
- ④さといもと塩・こしょう・水を入れて煮る。
- ⑤しめじ・グリーンピースとホワイトルウ・粉チーズ・牛乳を入れてコンソメで味を調節しながら、煮詰めたら、できあがり。

11月 学校給食食材の放射能測定

	検査期間	セシウム134	セシウム137	ヨウ素131
窪川学校給食センター	11/2～9	不検出	不検出	不検出
大正学校給食センター	11/2～9	不検出	不検出	不検出
十和学校給食センター	11/2～9	不検出	不検出	不検出

実 施 日：令和2年11月25日
検査機関：株式会社 日本食品エコロジー研究所
食品分析センター

※不検出とは測定下限値未満(<1.0Bq/kg)であることを示しています。検査に使用する食材は、約1週間分の原材料(調味料を除く)です。一定量を混合試料にして検査します。



四万十町
町内ぶら〜り散策

市ノ又

窪川から国道381号を大正方面へ走る。広瀬(弘瀬)トンネルをくぐると旧大正町エリアとなり、ほどなく北の川の街が右手に現れる。郵便局のあるところを右折して住宅地を抜けるとすぐにT字路があり、そこを左、つまり西に入ると市ノ又である。相去川の支流の小川に沿った1.5kmほどの細長い集落で、南側の山は低く日当たりが良い。牛の放牧が行われている斜面も見える。

戦国期や江戸時代の記録には「一之股村」とも「一のまた村」とも記されていて、当時は北ノ川(喜多川)村を構成する枝村であった。北ノ川村在住の庄屋のもと、ここには名本という役職が置かれていたようである。村名の表記は明治に入りしばらくして「市ノ又」となった。

市ノ又地区の産土神は「氷室天神社」である。少名彦命を祭神とする氷室天神社は、地区の西奥にあり、地区全体を見渡すように建っている。

さて、この氷室天神社の裏に地区の集会所があるのだが、その中に、以前氷室天神社鳥居横にあった茶堂が移されている。四国各地には茶堂が多く見られるが、ここ旧大正町旧上山郷にも多くの茶堂があり、だいたい山越えの道が里に下りてきたあたりにある。ここ旧上山郷の茶堂は、その多くが戦国期にできたとみられている。山を越えてきた旅人や、これから山を越えて行くかという人々に、この茶堂で村人が無料でお茶やお菓子の接待をするのである。また、弘法大師信仰の場としても大切な存在であった。

ここ市ノ又にある茶堂も、地区の北西に位置する「芳川(先月号)を取り

上げた」との人々の往来において、癒しの場として機能していたという。元々は、現在の位置より少し北西にある小高い山の麓近くにあったのだが、そこからいったん数メートル下に移動し、さらに神社横に移転。その後、老朽化もあって、地区の集会所が建てられる時にこの中に祀られることになった。祀られている石仏が2体。どちらにも「一ノ又村中安全」と刻まれている。また片方の弘法大師の石座像には「安政三辰年」とあるから、江戸末期に彫られた石仏であろうと思われる。この石仏が実に良くできている。指や耳、また袈裟のドレープまで、細かい仕事丁寧になされている。先月号で紹介した芳川の茶堂にある石仏と仕事の質が似ているようにも思える。市ノ又と芳川は山越えの道で繋がっていて、人々の往来があった。彼らにとって、芳川の茶堂という給水所の次の給水所は、市ノ又の茶堂であった。その繋がりが、両茶堂の石仏が同じ仏師の作であるかもしれないと想像してみただけでも、両石仏の文化的価値がある。

市ノ又地区には現在5世帯、10名が暮らしている。



集会所内に祀られている石仏。

町のうごき	(11月30日)	人口	前月比	出生	死亡	転入	転出	四万十川の 水質状況	適正值(mg/l)	12月1日
	男	7,848	-14	男 3	13	5	9		リン酸	≤ 1.0 測定範囲以下
	女	8,638	-11	女 4	8	1	8		硝酸	≤ 0.5 0.299
	計	16,486	-25	計 7	21	6	17		アンモニウム	≤ 5.0 測定範囲以下
	世帯数	8,356	-4	(11月中の届出)					アニオン活性剤	≤ 1.0 0.15
	窪川地域	11,673人		大正地域	2,294人	十和地域	2,519人		化学的酸素要求量	≤ 10.0 測定範囲以下
調査：大正(吾川) 資料：四万十高校自然環境部										